

富士尻の化粧雪に映る港形沓



広報

丸

No.461
2014.1

新年号



謹んで新春のご挨拶を申し上げます

平成26年 元旦

町長 保野 洋一

副町長 田尻 隆志

教育長 川端 一輝

産業振興課長補佐	保健福祉課長補佐	総務課長補佐	砕石事業所長	教育委員会教育課長	特別養護老人ホーム所長	ホテル利尻総支配人	仙法志支所長	会計管理者	建設課長	産業振興課長	保健福祉課長	総務課長
小杉和樹	根上光	小玉喜衛	村谷邦彦	西谷榮治	斉藤喜好	(田尻隆志)	平等清文	安藤敏朗	熊谷幸男	八講博之	葛西圭吾	佐々木日出雄

利尻礼文消防事務組合

消防長 木村時雄

総務課長 中山賢一

総務課長補佐 船橋淳二

消防署長 堀清一

消防署副署長 中村達也

利尻島国保中央病院

院長 高遠清太

副院長 村松司

医長 藤井理美

事務部長 小坂実

看護部長 土門優子

放射線技師長 木村保徳

薬剤部長 吉野邦夫

訪問看護ステーション所長 寒河江洋子

新年 賀 謹



年頭にあたって

利尻町長 保野 洋一

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年中は、町政の推進につきまして、温かいご支援とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。昨年5月に、田島前町長の後継として、町民皆様から絶大なご支援を賜り、町政の舵取りをさせていただくこととなり、今日まで全身全霊で町政に取り組んでまいりました。

昨年を振り返りますと、平成23年3月に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故の甚大な被害は2年を経過しても、その影響は依然として大きく、思うように復興も進まない実態にあり、未だに、なお多くの方々が厳しい

避難生活を余儀なくされており、改めて被災された方々に心よりお見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復興、復旧をお祈り申し上げます。又、昨年10月に伊豆大島を襲った台風26号は数十年に一度という大雨による土砂災害により、35人の死亡が確認され、未だ4人が行方不明となっております。地震津波のみではなく、離島を襲う大雨にも充分危機意識を持って対処することの大切さを痛感させられた災害でありました。その後、本町においても規模は小さいものの雨で道の法面が道路に流れ崩れ、通行止めとなったことがありました。

もはや地震・津波等、自然災害は「対岸の火事」や「他人ごと」と考えることのできない事態であり、本町においても地域防災力を高めるため、防災設備の整備充実

を図るとともに、避難訓練などを通し、防災意識や危機意識を高め、災害に強い安全安心な町づくりを進めていくことが必要と思っております。

さて、国内においては、景気低迷が続く中で、第2次安倍内閣は、政策の最大目標を経済回復と位置付けて、不況の最大要因とされるデフレと円高からの脱却などを目標に「三本の矢」、いわゆる「アベノミクス」と言われる政策を掲げながら景気浮揚対策を進めて、株価や自動車産業等一部には効果が出ていると言われておりますけれども、一般国民には、まだまだ好景気を実感できる状況ではないように思われ、今後の当地域への波及効果を期待しているところであり、

町内的に見ますと、基幹産業である漁業では、利尻漁協のう

ち本町内の杓形・仙法志支所合わせた水揚げ状況は、昆布が天然・養殖ともに総体的に不漁でありましたが、うに、のな等の価格高に支えられたことや計画を固く見込んだこともありまして、水揚げ実績としては、計画に対して10%を超える実績で決算されましたが、前年度に比べますと29.5%下回



新年 賀 謹

ったということ、浜は大変厳しい年だったと受け止めております。

また、観光業においては、平成16年以降、観光客の減少が続いておりましたが、上半期比較で前年度を2500人ほど上回っております、最終的に平成24年度に引き続き、前年度を上回る結果になってもらいたいと期待しております。

又、離島に暮らす私たちに直接的に影響があります離島振興法の改正は、昨年4月から10ヶ年の改正、延長されることとなり、離島に暮らす私達にとつて、本土との価格差解消を始め、産業振興や航路、航空路など交通問題や医療、福祉、教育等直接的に関わる重要な国の政策が盛り込まれており、離島の振興に関し、国の責任を位置付けたことは画期的であり、離島は、国家、



国民的に重要な役割を果たしていることが広く認知されたものと存じます。

さて、こうした状況の中、明るく元気な町づくりのために「わが町の過疎化に歯止めをかけるために」を基本目標に据えて、町政の推進に取り組んでまいります。

先ず、基幹産業の漁業でありま

すが、「獲る漁業」から「育てる漁業」、そして「資源管理型漁業」への更なる転換を図り、魚資源の増大と資源の適正管理、ウニ、ナマコの人工種苗のより安定した生産放流と磯付資源の増産、杵形港の老朽化が著しい内港の改良、仙法志漁港ほか新湊、蘭泊、御崎の各漁港整備、船揚場や大規模魚礁・漁場の整備、離島漁業再生交付金事業制度の有効活用を図ってまいります。

更には、喫緊の課題である漁業後継者対策として、町内転職者やUターン、Iターン者を含めて新規漁業就業者への支援の内容を見直し、積極的に漁業後継者の育成に努めてまいります。

また、T P P問題とも大きく関係する昆布輸入割当制度の堅持など、北海道や漁協などの関係機関と協力連携を図りながら対応を進めてまいります。

さらには、町内での雇用対策に重点を置いた施策の検討を図るとともに、商工会等との連携により、商店街の活性化や生活に密着する商工業の地域に合った振興策を進めてまいります。

観光では、観光客の入り込み数の増大を図るために宗谷広域圏での連携による誘客事業を国内はもとより、国外にも展開しておりますし、また、年間の入港延べ隻数が2桁にまで増えている大型客船の受け入れに当たっては、地域挙げての態勢づくりを呼び掛けるなど、一層の充実を図るとともに、観光協会を中心とする関係機関との連携を拡充してまいります。

更に、杵形・香深間の航路維持とターミナルのバリアフリー化に対応したボーディングブリッジの整備を進めるとともに、航空路線では利尻・丘珠間の通年運航及び利尻・新千歳間の季節運航の存続維持と、あらゆる物資や水産物の航路運賃の軽減対策に努めてまいります。

保健、福祉面では、医師の確保と安定した医療技術者の配置に努めるとともに国保中央病院の健全経営改善等が緊急かつ重要課題であり、これまでも増して関係者と具体的方策について検討を進めたいと思います。

また、インフルエンザなどの予防接種事業をさらに推進していく

新年 賀 謹



とともに、妊産婦の出産支援や子育て支援など少子化対策についても一層推進してまいります。

また、身体障害者や高齢者等が安心して暮らせるために、社会福祉協議会を中心に民生児童委員や自治会、ボランティア団体等と連携して、きめ細かな地域福祉活動の展開と共同生活施設の整備拡充

を進めてまいります。
次に、防災対策として、道路、海岸、河川、急傾斜地などの見直しと上・下水道の維持管理に努め、引き続き整備を進めてまいります。

また、地域情報通信網を活用し防災情報の迅速な伝達や自主防災組織の充実、防災設備の整備や、物資の備蓄などの充実を図り、万が一の災害時の電源確保のため、再生可能エネルギーの導入をさらに進めるとともに、未利用の熱エネルギー等の有効活用を検討を進め、これまでの災害の教訓を活かし、災害に強い町づくりを進めてまいります。

さらに、町内小中学校の耐震化対策を進め、子供達が安心して学べる環境づくりに努めるとともに、中学校の統合に向けた具体的な計画に着手してまいります。

合わせて、町民の文化・スポーツ活動の振興を図り、町民一人ひとりがふるさと利尻を愛し、豊かな心と文化を育む町づくりに努めてまいります。

本町の財政事情は、依然として厳しい状況にありますが、町議会をはじめ関係機関のご意見やご理解・ご協力を頂き、そして町民皆

さまのご意見も頂きながら、柔軟な発想のもと、創意と工夫をこらし、今の厳しい状況を乗り切って、魅力のある町づくりに職員も協力を得て職員共々全力で取り組む所存であります。

町民の皆様におかれましては、町政の一層の推進にご理解とご協力を賜りますとともに、新しい年が皆様にとって夢のある最良で輝かしい一年になりますことをご祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年 賀 謹



年頭にあたって 利尻町議会議長 藤井 信幸

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい平成二十六年の新春を、ご家族皆様ご壮健でお迎えのこととお慶び申し上げます。

年頭にあたりまして、まず始めに、日頃より、町議会の活動に対し、深いご理解とご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年一年を振り返ってみますと、地球環境の変化からか、前年にも増して自然災害の多い年でした。三月に道内で発生した暴風雪による死亡事故や、十月に伊豆大島を直撃した台風二十六号による土砂災害、十一月には台風三十号による高潮と暴風雨がフィリピン中部を襲い、多くの犠牲者を出す結果となり、その惨状をテレビ報道などにより目の当たりにするとき、自然災害の恐ろしさを今更ながら痛感するとともに、離島に住む私たちも災害に対する認識を新たにして、普段からの防災意識の高揚に努める必要性をより一層感じております。

改めて、災害の犠牲になられた方々に哀悼の意を表するとともに、被害者の皆様に衷心よりお見舞いを申し上げます。

一方、国政では、一昨年暮れに行われた、衆議院の解散総選挙において、第二次安倍政権が発足し、年が明けて平成二十五年、「アベノミクス」をうたい文句に日本経済の再生をめざし、

大胆な金融緩和、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略がスタートし、大企業を中心に業績は回復基調と言われておりますが、反面、円安の影響を受け、国民の台所にも大きな影響を与え、とくに、燃料が高騰したことで、

地場産業にも影響を与えており、産業振興の遅れが憂慮されており、今後とも国や道に支援の要請を続けて参りたいと思っております。また、本町でも、四期十六年にわたって町政の舵取りをされた、田島前町長が勇退され、五月には後継者として指名された保野氏が当選され、新生、保野町政が誕生しております。厳しい財政状況ではありますが、人口の減少、少子高齢化、病院経営の健全化など逼迫する課題が山積しており、その手腕に住民が期待するところ大であります。スピード感を持って課題の解決に当たり、開かれた町政の執行をお願いするものであります。

本町の基幹産業である漁業の昨年の状況は、ナマコ漁については、価格回復により漁協沓形支所・仙法志支所ともに増収となり、ウニ漁については、数量は減産にあつたものの、価格が良かったこともあり増収となりました。天然昆布は、沓形支所では増収でしたが仙法志支所については、大幅な減収で、養殖昆布においても一昨年種苗の生育が悪かったこともあり、両支所とも大きな減収となるなど、本町の漁業を取り巻く環境は依然として厳しい状況であり、それに追い打ちをかけるように、国は三月に米国を中心とした環太平洋地域による経済連携協定（TPP）に参加表明し、交渉に参加しておりますが、参加国の多数の国が、日本に対し、重要5農産物を含む全品目の関税撤廃を要求しており、日本に非常に不利な状況が伝えられており、今後の交渉が緊迫度を増すものと思われま

す。本年四月からの消費税増税による町民生活への影響などを考えるとき、私ども議会としても関係機関との連携を図りながら、基幹産業である水産業を守るため、聖域確保のための強力な運動を展開していかなければならないと考えております。

また、国際政治では隣国の北朝鮮の政情不安に加え、中国や韓国との領土権をめぐる軋轢が烈しさを増しており、中国が突然発表した「防空識別圏」の設定により、東シナ海付近の緊張が高まっており、不測の事態が発生する危

険も考えられることから、国境に面している私たちの町でも安心できない様な状況になってきており、町民の安全・安心確保のためにも国に対してしっかりと対応を要望していきたいと考えております。こういった国内外の情勢の中にあつて、明るい話題としては二〇二〇年オリンピックの招致に成功し、東京での開催が決定したことは、今後の景気回復に拍車がかかるもの大いに期待したいと思っております。昨年は、幸い本町では大きな事件、事故もなく、九月二十日で「交通事故ゼロ」1,500日を達成しました。2,000日達成を目指し、今後とも町民皆様のご協力をお願い致します。

このように、今後の町づくりを進めていくうえで、まだまだ課題が山積しておりますが、町民の皆様が安心して暮らせる町づくりのため、強い使命感を持ちながら、更なる飛躍を目指して、私ども議会議員一丸となって努力をして参ります。

結びに、平成二十六年が皆様にとりまして、最良の年でありますよう祈念致しまして、年頭のご挨拶と致します。

副議長 江戸 克廣

(以下議席順)

議員 谷 智晴、菊池 順一

吉田 浩二、遠藤 忠

松村 栄悦、惣方 優

事務局長 飯田 敏一

新年 賀 謹



年頭にあって

北海道宗谷総合振興局長

小野寺 勝 広

新年明けましておめでとうござ
います。この宗谷で、私にとって
はじめての新年を皆様とともに迎
えることができ、大変嬉しく思
います。

昨年を振り返りますと、管内で
は、秋さけ定置網漁が史上二番目
の漁獲高を記録したほか、上期の
観光入込客数の二年連続増、EU
向けホタテの初採捕、礼文町船泊
遺跡と稚内市旧瀬戸邸の国による
文化財の指定・登録、北のカナリ
アパーク開園、シカ肉加工業者と
しては道内初となるHACCPC認
証の取得、FDAチャーター便の
稚内就航、そして、サハリンでの
道北物産展初開催など、宗谷の魅
力を改めて感じることできた年
でした。

一方で、年頭からの記録的な大
雪をはじめとする雪害や豪雨など
の自然災害、JR北海道のたび重

なる事故による特急サロベツ運休
など、暮らしに関わる様々なこと
が起こった年でもありました。

このような中、私は地域の皆様
と様々な場所でお目にかかり、意
見を交わし、それぞれの課題に対
応してまいりましたが、この新し
い年も、皆様と手を携えながら、
豊かで安心して暮らせる地域づく
りに取組んでまいり所存です。

このため、今年も、草地・水産
基盤等の整備や担い手の確保・育
成など、良質な農・水産物を安定
的に供給するための取組みはもと
より、食ブランド構築のための関
連産業への支援、潜在する資源の
掘り起こしと魅力発信、日ロフェ
リー航路の利用促進など、豊かな
食・自然・観光という宗谷の強み
を最大限に引き出し、サハリンが
望める地の利も生かすことで、活
力ある地域の実現を目指します。

また、住民と連携した森林づく
りや地場木材の利用拡大、エゾシ
カや海獣による被害防止対策の推
進など、宗谷の強みの源である自
然と共生し、豊かな環境を持続的
に活用していくための取組みを進
めます。

そして、昨年改訂した北海道医
療計画宗谷地域推進方針の実施な
ど医療施策、庁舎内での授産製品
の販売など障がい者施策、雪害対
策連絡会議の今冬からの設置など
防災体制のさらなる充実、浸水被
害軽減を図る河川の護岸工事など

必要な社会資本整備の着実な推進
や既存施設の計画的な維持管理な
ど、誰もが「安全・安心な暮らし」
を実感できるような取組みも行っ
てまいります。

宗谷総合振興局ではこれらの取
組みに全力であたる覚悟ですので、
本年も皆様のご理解とご協力をお
願い申し上げます。

新しい年が、皆様方にとって実
り多き年となりますよう心から
祈り申し上げます、新年のご挨拶とさ
せていただきます。



ホテル利尻・利尻ふれあい温泉からお知らせ

1月1日・1月2日 ふれあい温泉の利用料が半額! 1月6日より 営業時間 午後9:30まで延長!

日頃町民の皆様には「ホテル利尻」および「利尻ふれあい温泉」をご利用いただき誠にありがとうございます。皆様の健康増進とふれあい交流を図っていただきたく、1月1日・2日の両日、ふれあい温泉の半額開放をいたします。

また、1月6日より3月31日まで、従来の営業時間を30分延長し、午後9時30分まで営業いたします（最終受付は午後9時となります）。

年末年始も休まず営業！引き続き多くの町民の皆様のご利用をお待ちしております。

年末年始の営業時間

- ★12月30日まで…午後1時～午後9時
- ★12月31日～1月5日
…午後1時～午後6時までの短縮営業
【1月1日・2日は料金半額！】
(1月3日からは通常料金となります)
- ★1月6日～3月31日まで
…午後1時～午後9時30分

宿泊・宴会関係は、平成26年3月31日まで休業させていただきます



新湊・栄浜・仙法志へ
お帰り用の無料バス運行中!

毎週 水・金
ホテル発 午後2時30分

(1月1日・1月3日・3月21日は運休いたします)

“所得税・住民税”確定申告のお知らせ

平成25年分の所得税〔住民税〕の確定申告の受付を、2月17日(月)から3月17日(月)までの期間において実施いたします。

各地区における日程等の詳細につきましては、別途回覧などにてお知らせをいたしますが、確定申告にあたっては、適正な申告ができるよう予め領収書や帳簿の整理などを事前に行い、申告会場へお越しの際には、下記の確定申告に必要な書類など（税務署から直接ご自宅へ送付された方は確定申告書）を持参のうえ申告会場へご来場願います。

また、税制改正により「生命保険料控除」が改正されております。

「生命保険料控除」がある方にとっては、確定申告の際に必ず「生命保険料控除証明書」を持参願います。

紛失された方にとっては、加入されている保険会社等へ連絡し再発行を受けてください。

申告日に紛失やお忘れなどで持参できない場合は、「生命保険料控除」が受けられませんのでご注意願います。

【必要な書類等】

- 健康保険証（家族の名前、生年月日等を明確にするものであれば他のものでもよい）
- 印鑑 ●生命保険、地震保険の控除証明書 ●申告前に準備した精算書、領収書、帳簿等
- 社会保険（任意継続）の領収書 ●国民年金保険料の控除証明書
- 給与・報酬・公的年金等の源泉徴収票

【お問合せ先】利尻町役場 総務課税務係 ☎0163-84-2345

「健やか子育て講演会」を開催しました

12月3日(火)、北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター 訓練課 言語療法係長 小野栄治先生による「健やか子育て講演会」を開催しました。

テーマは、「ことばを伸ばす、知恵を育てるコミュニケーション(言葉掛け)のコツ～ダメと言わない、認める、誉める子育て～」についてで、約45名の方が出席されました。

講演会では、言葉の発達過程から子育てで大切なこととコミュニケーションのコツについてわかりやすくお話をいただきました。

- ①乳幼児期にしっかりとした日常生活を送ることができると、見通しをもった行動ができる子どもに育つ。
…規則正しい生活を送ること、運動をすること、沢山の体験をすること、コミュニケーションの基礎をつけることが大切。
- ②スキンシップを大切にすることは、不安に負けない心をつくる。
～家庭が気持ち安らぐ場であることが大切～
- ③ダメという時は危険を回避するときである。ダメといわずにすむための方法は、「起こりうることを予測して伝える」「うまくいくように促す」「困る時には、気持ちを伝える。」
- ④子どもは悪さをしているわけではない。行動にはすべて理由がある。脳は精神的なご褒美を求めている。誉めること、認めることが意欲を引き出す。
…できなくても一生懸命やったことをほめることが大切。
学童期以降は、なぜ失敗したかを一緒に考える。
- ⑤お子さんの良いところを沢山みつけよう。兄弟や他のお子さんと比較しない。
…大人でも職場で活用できる方法です。

保護者が講演を聞いている間は、子育て支援センター保育士が中心となって、16名のお子さんと、折り紙やぬりえ、トランプなどをして遊びました。子供達は1時間半の間でしたが楽しい時間を過ごしました。



(保健指導係・子育て支援センター)

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 高齢者温泉保養施設無料優待事業及び高額介護合算療養費について ～

■ 高齢者温泉保養施設無料優待事業について

このたび利尻町では、長年社会に貢献されてきた高齢者の方等（後期高齢者医療被保険者）を対象に、**利尻ふれあい温泉入浴の無料優待**を実施しております。皆様の健康保持及び交流の場として活用ください。

1. 期 間 平成25年12月15日(日)～平成26年2月15日(土)
2. 場 所 利尻ふれあい温泉（利尻町ふれあい保養センター）
3. 対 象 者 後期高齢者医療保険の被保険者の方（利尻町に住所を有する方に限る）
 - ・75歳以上の方で、「後期高齢者医療被保険者証」の交付を受けている方。
 - ・65歳以上75歳未満の方で、一定等級以上の心身障害を持ち、「後期高齢者医療被保険者証」の交付を受けている方。
4. 利用方法 利尻ふれあい温泉の受付で、「後期高齢者医療被保険者証」を提示してください。（保険者証の提示が無い場合は、通常利用料金が必要です）

☆☆ご利用の際には、「後期高齢者医療被保険者証」を忘れずに提示してください☆☆

■ 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円未満の場合は支給されません。

◆ 自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額	
3 割	現 役 並 み 所 得 者	6 7 万 円	
1 割	—	5 6 万 円	
	住 民 税 非 課 税 世 帯	区分Ⅱ（※1）	3 1 万 円
		区分Ⅰ（※2）	1 9 万 円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、利尻町役場保健福祉課保健係までお申し出ください。

お問
い
合
せ
先

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階
電話 011-290-5601

利尻町役場保健福祉課保健係
電話 0163-84-2345

博物館発利尻情報

「聖徳太子」碑



「聖徳太子」と刻まれた石碑は利尻島で三ヶ所確認されている。それは利尻町仙法志の浄土真宗西門寺境内と利尻富士町鬼脇字南浜の浄土真宗旧正徳寺境内、利尻富士町鴛泊の浄土真宗願正寺境内である。西門寺境内は聖徳太子の千三百遠忌を記念して大正一三年（一九二四年）に山下菊太郎が寄進、鬼脇字南浜の旧正徳寺境内は千三百年を記念して大正一一年（一九二二年）に建立、鴛泊の願正寺は明治三八年（一九〇五年）五月に建立されている。

鎌倉時代から始まった太子の忌日といわれている二月二二日に聖徳太子を祀る「太子講」がある。大工や木工職人で行われ、さらに左官、畳職人、屋根職人、桶職人、鍛冶屋の人たちにも広まったといわれている。その人たちが日本各地で「聖徳太子」碑を建てた。利尻島でも明治・大正時代にかけて鯨・鱈・昆布漁に使う用具や島人たちの生活用具の職人たちが「聖徳太子」碑を建てたと思われる。

暴風雪災害への備え

宗谷地方では、ひと冬に数回は、猛烈な暴風雪に見舞われます。

暴風雪による災害は、ふぶきや吹きだまり、なだれによる道路の通行止めや鉄道・航空機の運休などの交通障害他、湿り雪の場合、電線着雪等による停電、ビニールハウスの倒壊や樹木の枝折れといった被害も発生することになります。

～暴風雪のときの過ごし方は～

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想される時は、外出を控えましょう。
- 停電に備えて懐中電灯、携帯ラジオの準備をしておきましょう。

ふぶきなどのときに外出する場合は、できるだけ公共交通機関を利用するようにし、止むを得ず車を使う場合は、見通しが悪かったり、吹きだまりの発生なども予想されますので、次の点に注意しましょう。

～ふぶきで車が動けなくなったときは～

- 大雪や吹きだまり等で車が立ち往生した時は、道路緊急ダイヤル（短縮ダイヤル：#9910～やJAF等のロードサービス（短縮ダイヤル：#8139）、近くの人家などに必ず救助を求めてください。
- 避難できる場所や救助を求められる人家がない場合は、消防（119番）や警察（110番）に連絡するとともに、マフラーが雪に埋まらないように定期的に除雪し、窓を少し開けて換気を行うなどして、一酸化炭素中毒にならないように注意し、車の中で救助を待ってください。

～暴風雪は、台風などと同様に数日前から予報などで備えることができます～

週間天気予報を利用し、「雪」と「ふぶき」のマークを確認して無理のない計画を立てましょう。

出発当日は気象台が発表する注意報・警報（大雪や暴風雪の警報が出ていないか）などを確認しましょう。

稚内地方気象台では、暴風雪などにより被害の発生が予想される時には、半日～1日前に予告情報を発表して以下のような文言で具体的な注意を呼びかけています。

■ 想定される状況を説明

- ・車が埋まるほどの大きな吹きだまり
- ・視界がまったくきかない猛ふぶき

■ 天気の急変

- ・現在は（晴れて）風が穏やかですが、○○には急激に風雪が強まり猛ふぶきとなるでしょう。

■ 過去事例（このような過去事例の表現は最大級の災害を想定して行われます）

- ・平成○年×月△日の暴風雪に匹敵する大荒れの天候

■ その他

- ・屋外での行動は非常に危険です。
- ・屋外での行動は極めて危険な状態となるでしょう。

これらの気象情報を上手に利用し、暴風雪の季節を安全に過ごしましょう。

【問い合わせ先】

稚内地方気象台 防災指導係 ☎0162-23-2679

駐在所だより

1. 110番通報の適切な利用の促進及び 警察相談専用電話(#9110)等の紹介と周知について

～ 緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に! ～

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。

慌てず落ち着いてその場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は控えてください。また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので車を安全な場所に停止してから通報してください。

聴覚障がい者等メール110番は、耳や言葉の不自由な方が携帯電話のEメール機能を利用して緊急通報するシステムです。通報するときには「事件・事故の内容」のほか、「詳しい場所や目標物」及び「メールアドレス」を正しく入力してください。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸願手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、生活の安全に関する相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」警察相談専用電話をご利用ください。

ダイヤル回線電話、IP電話等で短縮ダイヤルが利用できない場合は、旭川方面本部…☎0166-34-9110におかけください。

2. 冬道での交通事故防止

～ 冬道は 危険予知と スピードダウン! ～

冬道の交通事故防止ポイント

①危険予知運転～「かもしれない」運転と「だろう」運転

雪山の陰から子どもが飛び出してくるかもしれない、と危険を予知しながら運転することが、事故回避に大きな意味を持っています。

逆に、道路を渡ろうとしている歩行者を発見しても、車が通りすぎるまでは渡らないだろう、と自分に都合の良い考え方で運転すると、渡り始めた歩行者を回避できないという結果になります。

②安全速度の徹底

積雪・凍結路面の停止距離は、夏の乾燥した路面の3倍から10倍以上になることがあります。

冬道で車を安全に走行するためには、十分な車間距離と路面状況に合った速度、早めのブレーキ、じっくり長いブレーキなど、夏とは違う運転感覚が必要です。

③急の付く運転操作をしない～急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキ

「急」の付く運転操作は、タイヤがスリップしたり、車のコントロールができなくなるなど、大変危険です。

④交差点付近は特に注意

交差点付近は、車の停止・発進により、空転するタイヤで積雪路面が磨かれ、ミラーバーンという非常に滑る状態になりやすいので、注意が必要です。

⑤カーブの手前で減速

カーブの途中でブレーキをかけると、スピンなどの危険性があります。

カーブに入る手前で十分減速してから、進入しましょう。

⑥自転車・歩行者の動静に注意

冬道で自転車・歩行者の横を通過する際は、その動きに注意し、急に転倒しても避けられる間隔を取って走行しましょう。

⑦悪天候（吹雪、大雪）に注意

悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不良により立ち往生等の危険が伴いますので、防寒具やスコップ等の準備や気象状況・道路交通情報を確認しましょう。

もし雪で車が立ち往生したら、一酸化炭素中毒の恐れがありますので、必ずエンジンを停止しましょう。

●困りごと、相談、要望・苦情等は
稚内警察署 ☎0162-24-0110 警察相談電話 #9110 または ☎0166-34-9110

わが家の愛どる



あい



りしりんが
わが家の愛どるを
紹介するよ♪♪

安彦海晴くん
(4さい)



父：海明 母：美恵

【お母さんから】

いつも元気いっぱいニコニコ優しい海晴が大好きです。
これからも強く優しくたくましく育てね！

川回智大くん
(4さい)



父：智 母：美加子

【お母さんから】

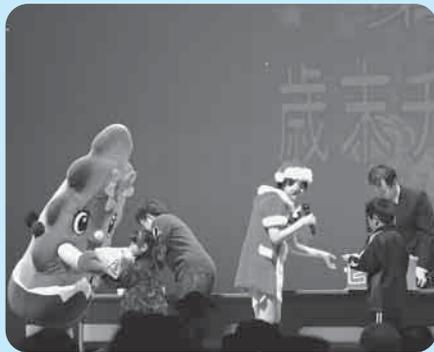
イタズラ大好き！ いつも元気でやんちゃな智大。
でもとっても優しいのを知っていますよ！
いつまでも素直でニコニコ笑顔のかわいい智大でいてね。

利尻町民歳末チャリティー祭

町民歳末チャリティー祭が12月12日、交流促進施設どんとで開催されました。

今年も「チャリティーバザー」や「ゲームコーナー」、1等、32型液晶テレビをはじめ豪華景品が当たる「福の神大抽選会」など様々な催し物、そして「のど自慢・芸自慢」ではチャリティー募金となる花束が持ちきれないほど贈られ、大盛況のうちに終了しました。

ご来場の皆さん、たくさんのご厚志ありがとうございました。



住民基本台帳閲覧状況の公表

住民基本台帳法第11条第3項及び第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条の規定に基づき、下記のとおり公表します。

- 期 間 平成24年11月1日から平成25年10月31日まで
- 閲覧状況 0件

【お問合せ先】 利尻町役場 保健福祉課町民係 ☎0163-84-2345

鯨網に育つ昆布

中学校を昭和二十七年三月に卒業して漁師の跡継ぎし、五月に家の下の中濱の澗で、深さは二メートルもなかったと思うけど、鎌で若布わかめを採ってたんだけ。慣れていなかったのか、若布採りの鎌を海の中に落としてしまったのさ。鎌を探しているとき目についたのが時化て流れてきたと思う鯨網についていた三本ほどの昆布だった。網に絡かかまってついてたんでなくて、根がついて育っていたことだ。昆布はゆれていた。一週間ほどたつて鎌を探しにいったけど、鎌は見つからなかったが、昆布は活き活きしていた。昆布が鯨網におがってるんだと思つて栄浜の漁師の人たちにそのことを話してみたんだ。する

利尻の語り (247)

海で育てたい

利尻昆布 (1)

語り 脇谷義治さん

と、陸の木や草だつて根がちゃんと地面についてないと育たないから、鯨網についた昆布は育っていないだろうということだった。このことを当時、昆布の検査員していた人にも聞いてみると、昆布は岩についてなければ生きていけないということだった。でも自分は、昆布は岩についていなくても、何とかなれば育つもんだと思つたけど、だけど、それはどうしてなのかをきちんと説明することはできなかつた。

気仙沼で養殖の大事さ

島で漁師をしても秋からの仕事はそんなになかつたこともあつてか、昭和三四年の秋から四年間、八戸のイカ釣船に乗つたんだ。その頃は、東京オリンピックに向かってたことや高度成長期に入つて

本州の経済が活性化していたから島からの出稼ぎに出ることが普通だった。

自分が乗つたイカ釣船の出稼ぎで今でも覚えているのが、その年の一二月に船中泊した

陸前高田の港の長い防波堤にノナが真つ黒に、たくさんついていたことだった。防波堤にノナがついていることが不思議だった。次の年に三陸の大船渡、気仙沼の港に船中泊。気仙沼で目についたのが養殖した牡蠣の殻が積み重なつた二つの白い山だった。港の出入り口には養殖牡蠣の筏、磯には養殖海苔の網が所狭しとたくさんあつた。養殖の牡蠣と海苔は気仙沼を支えている海産物ということを教えてもらった。養殖の大事さを知らされたイカ釣船の船中泊だった。

昭和三七年までの四年間乗つたイカ釣船を降りて、利尻に落ち着いて春の若布わかめ、夏の雲丹と昆布、秋の天草と鮑漁をする中で、気仙沼で感じた養殖から、冬に利尻島で本州に出稼ぎ行かなくても良いことを考えると、昆布の養殖が

できないものかと考えるようになった。気仙沼の白い二つの牡蠣の殻の山と家の下の中濱の澗で見た鯨網から生えた三本の利尻昆布がいつも頭の

中を回っていた。そんなとき、昭和四〇年の一〇月か一月だったと思うけど、細目の利尻昆布二株が時化で流れてきたんだ。



利尻昆布養殖の作業風景 杓形漁業協同組合栄浜青年部
昭和42年(1967年)7月20日

「消すまでは 心の警報 ONのまま」

消防だより

NO.385

 新年あけましておめでとうございます 

平成26年 利尻町消防団 出初式 挙行!



と き	平成26年1月7日(火)
分列行進式	午後2時より仙法志市街 利尻町公民館大ホール



いつも心に火の用心



~もう一度「我が家の火の用心」を心がけましょう~

一般家庭防火査察の結果

住宅用火災警報器設置率 **94%** (前年同時期 **92%**)

消防署では、昨年11月に一般家庭の防火査察を実施しました。

防火査察をした504世帯中、470世帯が住宅用火災警報器を設置しておりました。

また、防火査察を実施した結果、注意指導件数が96件ありました。

今年も火災予防と住宅用火災警報器の早期設置にご協力をお願いいたします。

注意指導件数

1	ストーブ関係	5件
2	煙突関係	11件
3	風呂場関係	1件
4	少量危険物関係	3件
5	LPガス関係	1件
6	ガスコンロ関係	1件
7	火災警報器関係	49件
8	その他	10件
9	室内外整理整頓関係	15件



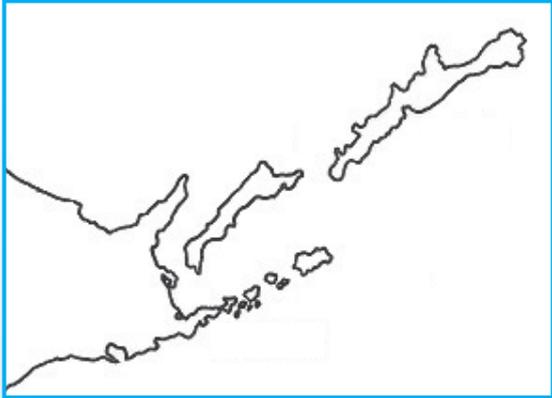
出動件数 火災2件 救急148件 (平成25年12月15日現在)



「北方領土の日特別啓発期間」

1月21日～2月20日

考えよう みんなで解決 北方領土



択捉・国後・色丹・歯舞

意識してください
この四島は私たちの島です

【返還要求署名コーナーを設置しています】

- ・利尻町役場庁舎1階
- ・利尻町仙法志支所
- ・交流促進施設どんと
- ・総合体育館
- ・利尻町ふれあい保養センター

ご協力をお願いします!

ご不明な点は、総務課総務係までご連絡下さい。TEL 84-2345

ぴいぷる

(戸籍の動き) 2013.12.15現在

おくやみもうしあげます

12月9日 泉町 藤田 守さん (79歳)



この広報紙は道産間伐材を使用しています。

発行:利尻町役場 編集:総務課防災広報係 印刷:(株)国境
TEL 0163-84-2345 FAX 0163-84-3553
利尻町公式ホームページ <http://town.rishiri.jp/>
Eメール bousaikouhou@town.rishiri.hokkaido.jp
(広報りしりに関するご意見ご要望は上記E-mailアドレスまでお寄せください。)



【まちの人口】 2,294人 世帯数 1,168世帯 男 1,110人 女 1,184人 (平成25年12月15日現在)

役場等の年末・年始について

日頃より、町政には何かとご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

年末年始については、次の期間、役場等は休日となりますので、町民皆様のご理解をお願いいたします。

区 分	年末年始の休業日	摘 要
役 場	平成25年12月31日 ） 平成26年1月5日	(施設の休業日) 交流促進施設どんと…12月31日～1月5日 交流促進施設どんと図書室 ……12月30日～1月6日 総合体育館夢交流館…12月31日～1月5日 公民館・公民館図書室 ……12月31日～1月5日 天望山スキー場…12月31日～1月2日
仙 法 志 支 所		
教 育 委 員 会		
砕 石 事 業 所		
利尻島国保中央病院		
ホ テ ル 利 尻	【浴場(温泉)関係】 年末年始も営業しますが、営業時間が変更になります。 12月31日～1月5日 営業時間：午後1時～午後6時 ※1月1日、2日は料金半額	

●戸籍の受付・離島割引証の交付等については、次のとおり日直者が対応します。(住民票の交付、税金や水道料金など各種料金の支払いはできません。)

【役 場】 12月31日、1月4日、1月5日 午前8時30分～午後12時30分

※1月1日～3日は、日直を置かず閉庁します。

【仙法志支所】 ※12月31日～1月5日は、日直を置かず閉庁します。

頌 春

昨年中は町政に対し

深いご理解とご支援をいただきありがとうございました

2014年がみなさまにとりまして

希望に満ちた 幸せな一年になりますよう

心からお祈り申し上げます

利 尻 町

